

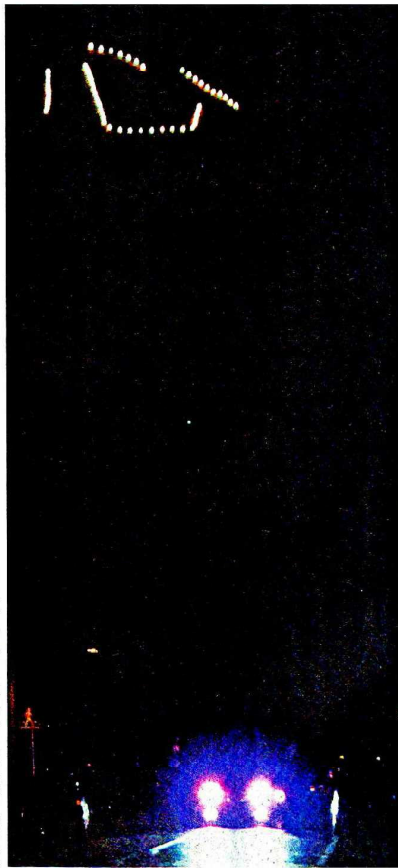
# 不退転

第107号  
東江中学校  
校長 神元 勉

## 今年の「光文字」は「心」

今では、新年の風物詩となった「光文字」。途絶えはしないかと心配していましたが、今年も銭ヶ森に

「心のつながり」や「優しい心」の意味を込めて大きくともされた「心」の光文字。8日、名護市内



【名護】毎年名護市の新成人が同市の銭ヶ森に漢字一文字を飾る「光文字」が8日、新成人らの手によって今年もともされ、輝きを放った。今年の漢字は「心」。「人と人の心のつながり」「何にでも優しくある心」などの思いを込め、カウントダウンとともに点灯した。

## 「心」を込め 光文字点灯

名護 市内全域で協力

毎年東江中学校の卒業生が伝統として実施していた光文字だったが、今年から名護市内全域から数十人の新成人が実行委員として集まり、11月上旬から準備を重ねてきた。実行委員長の宇良宗徳さん(20)は「東江出身は「何年か前から合同でやろう」という声があった。名護は(校区を越えて)みんな仲良く、みんながやった方が楽しい」と話した。

## やったね! おめでとう

12月11日、第47回KBC学園杯争奪ラグビー祭が21世紀の森ラグビー場で行われ、中学校の部で、名護・東江・羽地中学校の合同チームが、3位に入賞しました。

「心」の「光文字」が点りました。今年から名護市内全域の新成人が協力して、準備を進めてきたということです。大変だと思えますが、ずっと、続けてほしいですね!! (記事は、1月9日発行・琉球新報)



1月7日(土)、名護市宮相撲場において、第22回国頭地区中学校新人相撲大会が行われ、本校相撲部が大活躍しました。



- 1年生の部 団体戦
  - 優勝 東江中学校A
  - 準優勝 羽地中学校
  - 3位 東江中学校B
- 2年生の部 団体戦
  - 優勝 伊江中学校A
  - 準優勝 東江中学校A
  - 3位 名護中学校

- 1年生の部 個人戦
  - 4位 與那城快晟
  - 2年生の部 個人戦
    - 3位 中村 舜

